



40 昔遊び

青森県立種差少年自然の家

○活動の概要○

めんこやおはじき、こま、竹馬など、日本に古くから伝わる遊びを体験します。

1 ねらい

古くから伝わる遊びを通して、祖父母や父母の世代の遊びを知るとともに、友達との交流を深めさせます。

2 場所・人数・期間・時間

- ① 場所・人数 プレーホール・大ホール 100人以内 (1グループ4～8人程度)
小ホール 40人以内 ※小・大ホールは内容が限られます
- ② 期間 通年
- ③ 時間 2～3時間

3 職員の支援について

物品貸出し時に職員がつきます。活動支援に入ることはありません。

4 準備物

区分	準備物	備考
団体	特になし	
個人	特になし	
自然の家	・めんこ ・おはじき ・こま ・竹馬 ・たが ・お手玉 ・福笑い(ひよつとこ、おかめ) ・缶ぽっくり ・けん玉、竹けん玉	・100枚 ・400セット ・20個 ・野外10組、館内12組 ・10セット ・44個 ・各1セット ・5セット ・各5個

5 引率者の役割分担

係名	役割
代表責任者	・全体の掌握、指揮、連絡にあたる。
救護係	・緊急時の救護にあたる。

6 活動の流れ

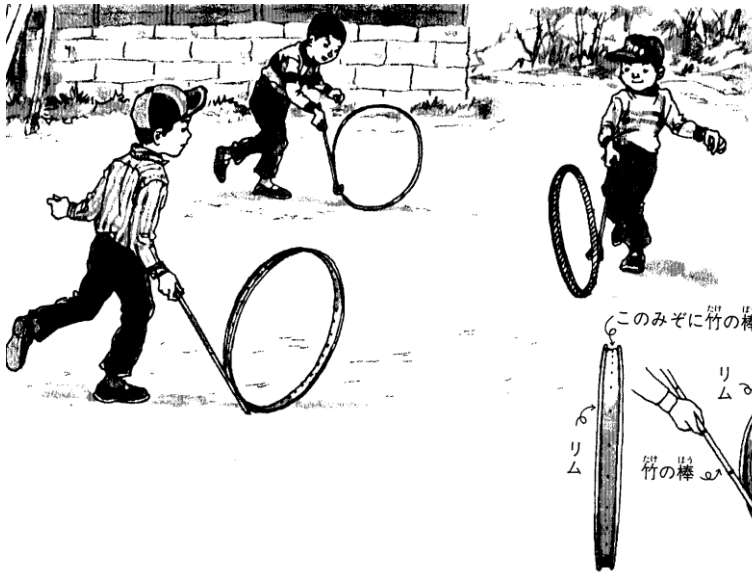
- ① 用具の準備と諸注意
- ② 遊び方の説明・遊び
- ③ まとめ・片づけ

7 その他

- ・こまの絵付けとこま回し等のプログラムとの併用も可能です。
- ・世代間交流の事前学習としての活用も考えられます。

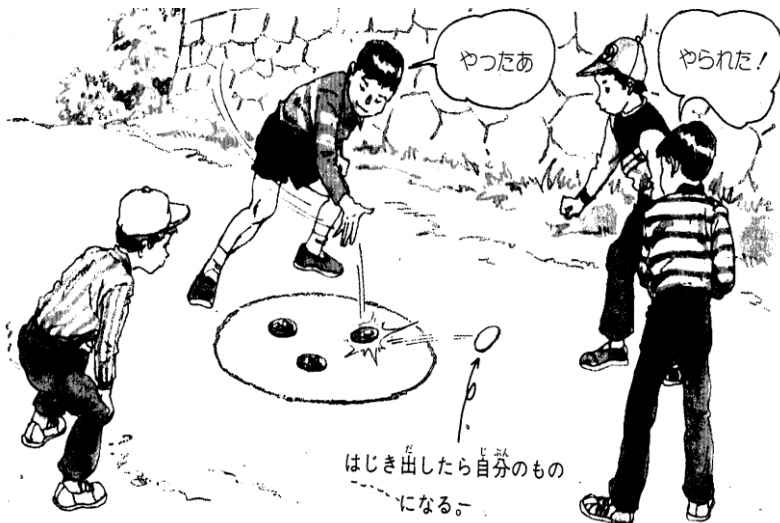
《資料》

たが回し



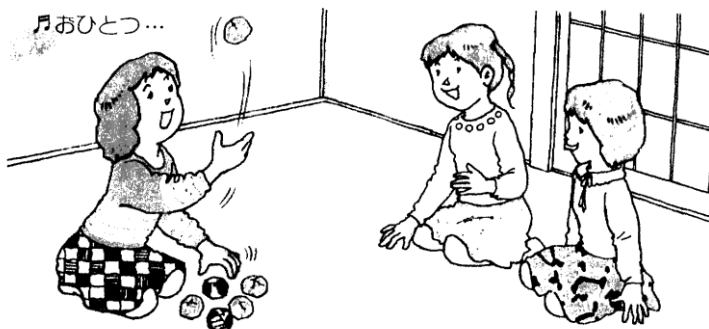
- ① 自転車のリムと竹の棒を使う。
- ② 竹の棒をリムのみぞにあててリムを押しながら、リムが倒れないように走る。
- ・ 目的地を決めて折り返しの競争をする。
- ・ 8の字などコースを作って遊ぶ。
- ・ チームを作ってリレーをする。

めんこ



- ① 地面に円や四角を書き、その中にみんなが1枚ずつめんこを入れる。
- ② 順番を決め、1人ずつ交代で行う。
- ③ 自分のめんこでほかのめんこを円や四角の外に出せば、出したものがもらえ、交代せずに続けられる。自分のめんこが外に出たときはアウトで、出したものは円や四角の中にもどして交代する。

お手玉



- ① 親玉を上げている間に、小玉を一つ取る。
- ② それを繰り返してすべての小玉を取る。すべての小玉を取ったら、落ちてくる親玉を受けて、小玉だけ下におろす。
- ③ 次は、親玉を上げている間に取る小玉を2個ずつにする。
- ④ 取る小玉を、3個、4個と増やしていく。